

# 歩いて回ろう！おかやま 城內エリアの歴史遺産

現在の岡山市は、今からおおよそ四百年前に築かれた城下町を基礎に発展してきたものです。昭和二十年六月の岡山空襲のため中心部はほとんど灰燼に帰し、その後は近代的な都市に生まれ変わりました。それでも、お城周辺の旧市街一帯をゆっくり散策してみると、いたる所に江戸から明治・大正、そして昭和の名残りを発見することができます。

## 【お参りはこちら】

- 1 岡神社  
1573年に現在地に移転。酒折宮から1881年に改名。
- 2 子ども稲荷神社  
見橋の西詰めすぐ北。真っ赤な格子戸が鮮やか。
- 3 榎本神社  
江戸時代は大森大明神。大ムクノキは市の保護樹。
- 4 伊勢神社  
江戸時代には藩主からも崇敬された延喜式内社だ。
- 5 基九郎稲荷  
宇喜多家の家臣・佐久間基九郎と狐の伝説が残る。
- 6 幸徳稲荷（会館ビル事務所に要許可）  
中之町会館ビルの屋上で、古狐が商店街を守って。
- 7 道通稲荷  
宇野バスの敷地内にある。鳥居も祠もこじんまり。
- 8 直時稲荷（会館ビル事務所に要許可）  
栄町会館ビル屋上に赤鳥居の列。恒例の夏祭りも。
- 9 森崎稲荷  
境内の愛染の樹は縁結びに豊饒あらたかだという。
- 10 橋姫稲荷  
京橋の西たもと。岡山空襲でも焼け残ったものだ。
- 11 朝日稲荷  
西大寺町電停の東裏通り。東を向いてひっそりと。
- 12 瑞雲寺  
岡山城主・小早川秀秋を祀り、墓と木像を伝える。
- 13 大雲寺  
天正年間開基。日限地藏尊の縁日は大いに賑わう。
- 14 本行寺  
岡山空襲で山門以外は全焼。戦後に現在地へ移転。
- 15 西寶寺  
表町商店街の1本西。旧紙屋町と西大寺町の境に。

## 【いにしえを偲ぶ】

- 1 旧岡山藩学跡  
池田光政が開設。学校入口の洋池のみが現存する。
- 2 天神山古跡  
岡山・石山と並ぶ丘。頂上には磐座らしき巨岩が。
- 3 岡山城天守閣  
黒塗り下見板が特徴の複合式望楼型。1966年再建。
- 4 岡山城月見櫓  
池田忠雄が建てた和戦両用造りの櫓。国指定重文。
- 5 岡山城西手櫓  
西の丸の西端。2階建ての簡素な櫓。国指定重文。
- 6 岡山城西の丸跡  
全体が旧内山下小学校の跡地。運動場として利用。
- 7 岡山城石山門跡  
二の丸の曲輪の表門。石垣を残し空襲で焼失した。
- 8 岡山城対面所跡  
池田利隆が諸大名との対面に使用。現林原美術館。
- 9 岡山城内下馬門跡  
石垣に組み込まれた高さ4.1mの鏡石は城内最大。
- 10 岡山城外下馬門跡  
県立図書館東隣に残る石垣。門の西に橋があった。
- 11 岡山城樓馬場跡  
外下馬櫓の西にあった広場。櫓の太木が名の由来。
- 12 岡山城の抜け穴  
石垣にあいた小さな四角い穴。実際は排水溝か。
- 13 岡山城大手門跡  
山陽道から二の丸へ向かう大手道に南門があった。
- 14 京橋渡初回の碑  
1847年に架け替えられた京橋の渡り初め時の様子。
- 15 壱公園集成閣跡  
1892年から5年間存在した明治のテーマパーク跡。
- 16 鐘樓堂跡  
4里四方まで時鐘が響き続けたとか。1933年廃止。
- 17 今屋跡  
「今屋が火元で55軒…」と「備前太鼓門」に登場。
- 18 大イチョウの木  
大石内蔵助お手植え伝説の地。胃腸に効く祠あり。

## 【ゆかりの人びと】

- 1 太閤秀吉の腰掛石  
かつて上之町の邸宅にあり、軍略を練ったという。
- 2 鳥人幸吉顕彰碑  
1785年、世界初の飛行機を作って飛んだ浮田幸吉。
- 3 森安なおや漫画碑  
東京の「トキワ荘」漫画家集団の一翼を担った人。
- 4 山羽虎夫顕彰碑  
岡山の小さな工場で国産自動車第一号を製作した。
- 5 遠辺数馬屋敷跡  
池田忠雄の家臣。弟の仇討ちを伊賀上野で遂げた。
- 6 河合又五郎屋敷跡  
日本三大敵討ちのひとつとされる事件の発端人物。
- 7 熊沢蕃山屋敷跡  
池田光政の元で藩政確立に腕をふるった陽明学者。
- 8 津田永忠屋敷跡  
池田光政・綱政に仕え数々の土木事業に貢献した。
- 9 オランダおいね修業地跡  
石井宗謙の元で産科を学んでいたシーボルトの娘。
- 10 岸信介下宿地  
元総理は山口市から勉学のため岡山の叔父の元へ。
- 11 夏目漱石逗留地  
1892年、学生時代の漱石が親戚の片岡家に滞在。
- 12 国吉康雄生誕の地  
国際的に知られた洋画家は1889年この地の生まれ。
- 13 浦上玉堂生誕地  
鴨方藩邸で1745年に生まれた江戸期の文人画家。
- 14 剣豪奥村寅吉翁之寿碑  
1878年生まれ。直心影流を極め、剣道教育に貢献。
- 15 健志斎中川横太郎君之碑  
1836年生まれ。奇行で有名な明治期の社会活動家。
- 16 奥山朝奏作曲顕彰碑  
青葉茂れる板井の…で知られた明治時代の作曲家。
- 17 有本芳水詩碑  
「日本少年」に毎号発表した少年詩が一世を風靡。
- 18 竹久夢二詩碑  
美人画と抒情詩で大正ロマンをリードした詩人。
- 19 住宅顕信句碑  
1961年に生まれ、25歳で夭逝した自由律の俳人。
- 20 土光敏夫顕彰碑  
「メザンの土光」で知られた実業家・経団連会長。
- 21 鳥人幸吉住宅跡  
世界初の飛行家は上之町で表具師として暮らした。

## 【近代化の足あと】

- 1 岡山県里程元標  
1907年建立。県下の道路の距離を測る基点だった。
- 2 道路元標  
1920年の石柱。京橋の西詰め南側欄干のすぐ下。
- 3 水道管橋  
1905年の近代水道創設時に架橋。登録有形文化財。
- 4 迷子しるべの碑  
1893年に立つ石柱。たづねる方、しらする方と。
- 5 火の見櫓  
大正時代に行商人の坪田利吉が一人で寄贈した。
- 6 電信発祥の地碑  
1873年、東京～長崎の電信開通に伴い岡山も開設。
- 7 京橋の復元橋脚  
1917年竣工の京橋は鋼の橋脚だが、旧橋脚は石製。
- 8 相生橋水位観測所  
高さ8mの煉瓦塔。内部には自動記録式水位計が。
- 9 貸しボート店  
昭和の初めからこの地で営業。今では市内唯一。
- 10 岡山禁酒会館  
1923年に禁酒同盟が日本で2番目に設立したもの。
- 11 旧日銀岡山支店  
1922年竣工の代表的な大正建築。現在ルネスホール。
- 12 洪水浸水線標識（就実体育館橋）  
1934年室戸台風被害の記録。東京湾海面上4.58m。
- 13 洪水浸水線標識（中国銀行角）  
1934年室戸台風被害の記録。東京湾海面上6.13m。
- 14 洪水浸水線標識（岡山城石垣）  
1934年室戸台風被害の記録。東京湾海面上7.50m。
- 15 洪水浸水線標識（エネルギー前）  
1934年室戸台風被害の記録。道路面から1.60m。
- 16 洪水浸水線標識（天満屋前）  
1934年室戸台風被害の記録。道路面から1.50m。
- 17 洪水浸水線標識（後楽園正門裏）  
1934年室戸台風被害の記録。東京湾海面上7.84m。
- 18 洪水浸水線標識（クレドビル）  
1934年室戸台風被害の記録。東京湾海面上4.61m。

## 【地名由来の碑】

- 1 旧小畑町の地名由来碑
- 2 天神山の地名由来碑
- 3 旧鷹匠町の地名由来碑
- 4 旧上之町の地名由来碑
- 5 石山の地名由来碑
- 6 対面所跡の地名由来碑
- 7 岡山の地名由来碑
- 8 二十日堀跡の地名由来碑
- 9 旧下之町の地名由来碑
- 10 旧大雲寺町の地名由来碑
- 11 旧西大寺町の地名由来碑
- 12 旧橋本町の地名由来碑
- 13 旧川崎町の地名由来碑

- 現存岡山城石垣
- 旧山陽道
- 旧津山往来

【城内エリアの歴史遺産】  
編集・発行 特定非営利活動法人  
元氣創生プロジェクト あしたり岡山  
岡山市北区山下1-3-1 086-235-8100  
発行日 2012年4月5日 初版  
2012年9月25日 再版  
本紙からの無断転載、コピーを禁ず

